

南大阪地域大学コンソーシアム  
FD・SD部会主催

# FD・SD合同研修

大学改革時代に求められる  
ミドルリーダー養成を考える



2021.8.26 木 12:40~14:00

参加無料

会場 Zoomオンタイムにて開催

変革期を迎えている日本の大学にとって、教員および職員が協働しながら幅広い視野と行動力を持つことが求められています。コロナ禍で大きく動き出したオンライン対応では、大学の在り方が問われることとなりました。そこで、社会の変革を背景に、将来の大学の在り方、国の施策の方向など広い視点で見るよう促し、自らがそれを担っていかうとする危機感や責任感をもつことができるような講演を企画しました。講演は、大学教育改革を振り返り将来の大学像を考え直す要素も多く含まれていることから、ミドルリーダーになろうとする方だけでなく、広く執行部の方、教職員の方も是非ご参加いただき、大学のFD・SD活動の一環としてもご活用いただくことを期待します。

## プログラム

- |             |   |
|-------------|---|
| 12:40-12:45 | ご挨拶 永井 邦彦 (南大阪地域大学コンソーシアム事務局長、和歌山大学副学長)       |
| 12:45-13:40 | 基調講演「誰の何のための大学なのか～学修者本位の教学マネジメントを生み出すリーダーシップ」 |
| 13:40-14:00 | 質疑応答  |

## 大学改革を読み解く

～誰の何のための大学なのか～学修者本位の教学マネジメントを生み出すリーダーシップ～

講師

### 大森 昭生氏

共愛学園前橋国際大学／短期大学部 学長  
中央教育審議会 大学分科会／質保証システム部会／教学マネジメント特別委員会 委員  
内閣官房 地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議 委員

大学を取り巻く社会情勢の変化とともに、大学改革への期待も高まっています。しかし、それは誰の何のための改革なのかということを見失うと、大学の主体性も失われかねません。学修者本位への転換の柱となる教学マネジメントを中心とする大学改革とそれを生み出す大学マネジメントについて、中央での議論と共愛学園前橋国際大学の事例を交えて考えます。



お申込 締切:8月6日(金)

ご案内文に添付の参加申込用紙に大学でとりまとめていただき、下記メールアドレスまで送付してください。

お問合せ先:南大阪地域大学コンソーシアム事務局

堺市北区長曾根町130-42 さかい新事業創造センター1階

TEL 072-258-7646 FAX 072-258-7641 E-MAIL [mconso@osaka-unicon.org](mailto:mconso@osaka-unicon.org)

<http://www.osaka-unicon.org/>